

MSCC の結果コード 4999 を含む Final Unit Indication を処理する

表 *1*：機能の履歴

機能名	リリース情報	説明
MSCC 結果コード 4999 を含む FUI をマッピングする	2025.01.0	CuPS コントロールプレーンは、Final Unit Indication AVP 受信時に、MSCC 結果コード 4999 を 2001 にマッピングすることで、MSCC 結果コード 4999 を含む Final Unit Indication（FUI） をサポートします。 この機能により、お客様は、セッションを継続し、AVP で指定された FUI アクションを適用できるという利点があります。 **導入されたコマンド**： MSCC 結果をマッピングするための CLI コマンド **map-mscc-rc-4999-to-2001** が導入されました。 コード 4999 ～ 2001（DIAMETER_SUCCESS）。 **デフォルト設定**：無効 - 有効にするには構成が必要です。

- 概要 （2 ページ）
- 結果コードを含む FUI の仕組み （2 ページ）
- MSCC 結果コード 4999 を含む FUI 処理の構成 （2 ページ）

• モニタリングおよびトラブルシューティング （3 ページ）

概要

CUPS コントロールプレーンでは、Multiple Services Credit Control（MSCC）結果コード 4999 を含む Final Unit Indication（FUI）AVP を受信した場合、リダイレクトまたは終了の FUI AVP で言及されている指定されたアクションが適用されるはずです。

結果コードを含む FUI の仕組み

コントロールプレーンが MSCC 結果コード 4999 を含むクレジット制御初期/更新応答を受信した場合：

- デフォルトでは、セッションは Termination-Cause:DIAMETER_BAD_ANSWER (3) で終了します。
- 結果コード機能が搭載された FUI を使用すると、MSCC 結果コード 4999 を、**map-mscc-rc-4999-to-2001** CLI コマンド経由で 2001（DIAMETER_SUCCESS）にマッピングできます。これにより、システムは、Final Unit Indication AVP のアクションに従えます。

MSCC 結果コード 4999 を含む FUI 処理の構成

MSCC 結果コード 4999 の Final Unit Indication（FUI）を処理するには、オペレータが FUI で指定されたアクション（リダイレクトまたは終了）を適用するためのパラメータを設定する必要があります。

Final Unit Indication AVP を受信したときに、MSCC 結果コード 4999 を 2001（DIAMETER_SUCCESS）にマッピングする手順は次のとおりです。

手順

ステップ 1 クレジット制御コンフィギュレーション モードにログインします。

`[Exec] > [ACS構成（ACS Configuration）] > [クレジット制御コンフィギュレーション（Credit Control Configuration）]` の順に選択します。

ステップ 2 コマンド **active-charging service** *name* を使用して、active-charging サービス名を定義します。

例

```
[local]qvpc-si# configure
[local]qvpc-si(config)# active-charging service ACS
```

ステップ 3 コマンド **diameter credit-control group** *cc-name* を使用して、credit-control グループ名を定義します。

例

```
[local]qvpc-si# configure
[local]qvpc-si(config)# active-charging service  ACS
[local]qvpc-si(config-acs) # diameter credit-control group cc-name
```

ステップ 4 diameter クレジット制御アプリケーションを有効にして、MSCC レベルの結果コード 4999 を 2001 にマッピングします。

例：

```
[local]qvpc-si# configure
[local]qvpc-si(config)# active-charging service ACS
[local]qvpc-si(config-acs) # diameter credit-control group
[local]qvpc-si(config-dcca)# diameter map-mscc-rc-4999-to-2001
```

（注） **[no] diameter map-mscc-rc-4999-to-2001** は、デフォルトで、クレジット制御グループ構成で設定されています。必要に応じて、有効にする必要があります。

ステップ 5 コマンド **end** を使用して、コンフィギュレーション モードを終了します。

例：

```
[local]qvpc-si# configure
[local]qvpc-si(config)# active-charging service ACS
[local]qvpc-si(config-acs) # diameter credit-control group
[local]qvpc-si(config-dcca)# diameter map-mscc-rc-4999-to-2001
[ingress]qvpc-si(config-acs)# end
[local]qvpc-si#
```

モニタリングおよびトラブルシューティング

この項では、この機能の監視とトラブルシューティングに使用される情報について説明します。

show コマンドと出力

この項では、この機能で使用する show コマンドについて説明します。

show active-charging service all

show コマンド **show active-charging service all** は、MSCC 結果コード 4999 ～ 2001 を使用して FUI のマッピングの有効または無効パラメータを表示します。

show active-charging service all

```
local]qvpc-si# show active-charging service all

Service name: acs

Credit Control:
Group : default

Mode : diameter
APN-name-to-be-included: gn
Trigger-Type : N/A
Event-Trigger-Type : N/A

Failure-Handling:
Initial-Request : terminate
Update-Request : retry-and-terminate
Terminate-Request: retry-and-terminate

Server Unreachable Failure-Handling:
Initial-Request : N/A
Update-Request : N/A

Diameter:
Endpoint : st16.cc.starentnetworks.com
Endpoint-Realm : N/A
Dictionary : dcca-custom8
Session-Failover: Supported
Pending-Timeout : 100 (deciseconds)
Peer-Select :
Peer : 192.60.6.20
Realm : N/A
Secondary-Peer : N/A
Realm : N/A
HDD : Disabled

Quota:
Request-Trigger : include-packet-causing-trigger
Holding-Time : N/A
Validity-Time : N/A
Time-Threshold : N/A
Units-Threshold : N/A
Volume-Threshold : N/A

Pending-Traffic-Treatment:
trigger : drop
forced-reauth : drop
noquota : buffer
quota-exhausted : buffer
validity-expired : drop

gy-rf-trigger-type N/A

Pending-CCAU:
allow-on-rar-peer-switch : Disabled

bind-realm-from-rar : Disabled

map-mscc-rc-4999-to-2001 : Enabled/Disabled
```

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。